

2025年度事業計画

①つきの全体事業計画

つきの全体事業計画

新体制での更なる運営の安定化のため、会員・寄付者を増やすように努力する。

自主財源確保のための取り組みに関することも理事会等で取り上げて検討する必要がある。

中期計画について 2024 年度未実施であった他の NPO 団体への視察研修や会員管理制度の見直しなどに着手していく。

新年度に際して新しいパンフレットを作成し、「ほっとすペーす・つき」の知名度を上げて活動に参加していただける方を増やしていく。

②居場所づくり（子ども支援）

「ほっとする場所・ほっとする人。ほっとできるつながり」を基とし、「ここに来ればほつとできる」をコンセプトに居場所事業を展開、また、家庭や学校の中で悩んでいる子どもに対して安心して過ごせる（話し相手のいる）居場所の提供、学習支援、地域食事の提供（子ども食堂・乙女の会）など多面的に寄り添う形での総合的な支援を行うことで健全な子どもの育成に資することを目的とする。

居場所料金 大人 300 円 ・ 子ども（18 歳未満高校卒業まで）無料

（ア）居場所

- ・毎週月曜日から金曜日（祝日を除く）15：00～19：00
- ・居場所担当メンバーによる居場所ミーティング（隔月奇数月第 3 水曜日）
- ・6 月 ボッチャ大会開催

（イ）学習支援

	・学習支援に向けての行事 ・月例報告（毎月末） ・保護者面談は必要に応じて	活動場所 (基本は教室)	行 事 等
4月	部屋の整理・パンフ作成	教室での活動	初めましての会
5月	学校への説明・配布	教室での活動 お伊勢公園	公園で遊ぼう
6月		教室での活動	ゲーム大会をしよう
7月		教室での活動	簡単ゲーム
8月		教室での活動	ボッチャを知ろう
9月		教室での活動	
10月	学習支援団体会議	教室での活動	おにぎりづくり
11月		教室での活動 お伊勢公園	公園で遊ぼう
12月		教室での活動	クリスマス会をお祝いしよう
1月		教室での活動	簡単ゲーム
2月	学習支援団体会議	教室での活動	うどんづくり
3月	学習支援団体と子ども食堂支援団体会議	教室での活動	卒業進級をお祝いしよう

(ウ) こども食堂

- ・毎週水曜日 18時00分～19時00分
- ・みんなで楽しく食卓を囲んで夕ご飯を食べられる場所を提供
- ・子ども食堂ボランティアミーティング（隔月 奇数月 第3水曜日）
- ・さくらあつたか食堂ネットワークへの参加
- ・5月25日 ハウス食品による農業体験
- ・9月28日 ハウス食品による農業体験
- ・8月・3月 こども食堂調理実習
- ・フードパントリー

毎月第3木曜日（但し、提供食材状況により休止あり）

(エ) 乙女の会

- ・5月 健康診断 13:00～15:00
- ・第1・3木曜日 12:00～15:00

「こども食堂」と「乙女の会」は「地域食堂」という表現にして今後管理推進してゆきます。

③集いの場提供事業

- (ア) 手ぶらで書道 第1. 3火曜日 13:30～15:00
- (イ) ケンコー麻雀 毎週金曜日 13:00～15:00

④ 子育て支援事業

子育て支援隊 COCORU・さくら（ホームスタート・さくら：改名）

1.活動について

- ① 定期的な話し合いの場を行います。
- ② 訪問について以下のことを行います。

- 1) 電話、メールによる申し込み時には最初の窓口として、丁寧な対応とお母さんの不安を和らげる対応を心掛けます。
- 2) 双子ちゃん、三つ子ちゃん等多胎児をもつ親御さんの外出支援を応援します。
- 3) お母さんのきもちに寄り添い、育児のしんどいという想いを軽減できる行動を心掛けます。
- 4) 個人情報・守秘義務を遵守し、利用する側、支援する側両方を尊重し、活動をします。
- 5) 佐倉市からの以下の委託事業を受託します
 - ・ 多胎妊娠等サポーター事業

- ③ 佐倉市で実施される「ビーンズルーム」での保育ボランティアに協力参加します。

2.スタッフ体制

コーディネーターも訪問ボランティアも、スタッフ全員ができるようスキルをつけ、互いを支え、支えるかたちを大切にします。

3.周知活動に関するここと

- 1) 佐倉市 新生児訪問全戸 リーフレット同封・配布

- 2) 佐倉市 健康管理センター等にリーフレット設置
- 3) 地域新聞等への掲載
- 4) 地域のお祭り・イベント等に参加

4.子育てにっこりタイム・さくら：不定期

育児不安を抱えるお母さんや広場が苦手なお母さんの心の拠り所となるような空間を提供します。また、スタッフや利用者さんな得意なことを活かし、ミニ講座等を開催します。

⑤ ひきこもり支援事業

2025年事業計画

◎ひきこもり訪問サポーター事業（佐倉市委託事業）

- ・ホームページ、勉強会等で本事業の周知を図る
- ・サポーターの登録者募集

◎勉強・交流相談会

■目的：ひきこもりの人に限定せず、生きづらさを感じている人達についての理解を深める

■対象：地域住民、支援者等どなたでも

■頻度：年間8回程度開催

■参加費：500円

■内容（予定）：

- ・ひきこもりの基礎知識（入門編）：年3回同内容を開催
- ・ひとりにしないという支援
- ・親が亡くなる前にやっておくこと
- ・メタバースを活用していろいろ人とつながろう
- ・ゲートキーパーについて学ぼう
- ・相談会開催

2025年予算

（収入の部）

○ひきこもり訪問サポーター 継続1件（6809円）×12回=81708円

○勉強会 8名参加@1回×8回開催の見積もりで

500円×8名×8回=32000円 計 113708円

（支出の部）

○謝金（サポーター・講師等）64,000円

○会議費（お茶菓子代等）：8,000円

○交通費（サポーター・講師・千葉大チーム）：37708円

○運搬通信費：1,000円

○消耗品：1,000円

○保険料：2,000円